

2013年2月19日

第2回学生観光論文コンテスト 表彰式

財団法人日本ホテル教育センターは、社団法人全日本シティホテル連盟の協賛を受けて、公益財団法人日本ナショナルトラストと共催で昨年末、全国の大学・短期大学・専門学校の学生を対象とした「学生観光論文コンテスト」を昨年に引き続き実施。本日、ご来賓・受賞者・審査委員をお迎えし、表彰式を開催します。

学生の皆様に早い段階から観光事業に対する興味関心を高め、大局から業界を見つめる視点を養っていただくことがコンテストの趣旨。“観光立国で日本を元気にする方策について、私の提案”、“観光資源保護におけるナショナルトラスト活動の役割について、私の提案”、“新しい東北観光の在り方とその波及効果について、私の提案”の3つのテーマで論文を募り総数61編の応募をいただきました。このうち6編が最終審査（ファイナリスト）に進み、10名の外部審査委員により、最優秀賞1編、優秀賞2編、合計3編、賞金総額100万円の受賞者を決定しました。

1. ファイナリスト（敬称略）

最優秀賞【観光庁長官賞】

学習院大学 法学部政治学科3年 岡本 成敦・長谷川 裕

テーマA 「観光情報提供のありかた～設備としてのWi-Fiと情報の質としてのCouchsurfing(カウチサーフィン)～」

優秀賞【公益財団法人日本ナショナルトラスト会長賞】

神戸夙川学院大学 観光文化学部観光文化学科3年

上月良子・小西 芽理・白石 亜希・松下 稜・村上 有紀・山本 元彪

テーマB 「震災関連行事に対する人々意識の変化とその観光資源化の問題～阪神・淡路大震災の伝承、神戸ルミナリエを事例として～」

優秀賞【社団法人全日本シティホテル連盟会長賞】

創価大学 経営学部経営学科3年 森合央・広恵 幸輝・立脇 清伸・古賀 勝博・野田 佳希

テーマC 「カジノ導入による災害復興」及び、カジノを未来の東北観光の主要産業へ

◇国立神戸大学 発達科学部人間環境学科1年 逢坂 唯

テーマA 観光資源を「作る」という提案～ファンによる自発的なアニメコンテンツツーリズム現象（「聖地巡礼」）を実例から検証する～

◇高崎経済大学 地域政策学部観光政策学科2年 味水ゼミナール

後藤 泰樹・栗城 ひとみ・鈴木 麻以・奈良 朋美

テーマB 「学生観光論文コンテスト」を包括した「ナショトラ・コンテスト」の提案

◇青森公立大学 経営学部経営学科2年 脇ゼミナール

白石 直也・小田桐実佳・小野いつか・佐々木晴奈・佐々木良輔・沼田理絵・藤田朱音

テーマC CHANGE TOUHOKU ～ Yes, We can ～



2013年2月19日

2. 中村裕 審査委員長の総評

第2回学生観光論文コンテストの応募者は初回に比べ、倍以上の大学ならびに専門学校からの応募があり激戦となりました。

今年度のテーマは、A「観光立国で日本を元気にする方策」、B「観光資源保護におけるナショナルトラスト活動の役割」、C「新しい東北観光の在り方とその波及効果」についての3つのテーマの中から、1テーマを選び論文を提出いただきました。今回もグループで取り組んでいるケースが沢山あり、統計やグラフ等の各種データを用いた大変興味ある論文が数多くありました。最終的には6論文に絞り審査を行い、最優秀賞・優秀賞を選出させていただきました。昨年にも増して、学生諸君の観光に対する理解度・興味度が高く、観光に対する向上心を読み取ることが出来ました。また、すぐに採用出来るアイデアもありました。

入賞した皆様、大変おめでとうございます。

また、惜しくも入賞されなかった皆様、来年も再度挑戦していただきたいと思います。

最後になりましたが、観光庁をはじめとする各種団体の皆様のご支援とご高配の賜物と深く感謝し厚く御礼申し上げます。

3. 受賞者の声

① 最優秀賞【観光庁長官賞】

学習院大学 法学部政治学科3年 岡本 成敦・長谷川 裕

テーマ A 「観光情報提供のありかた～設備としての Wi-Fi と情報の質としての Couchsurfing (カウチサーフィン)～」

この度、栄誉ある賞を賜り大変光栄に思います。また、本論文の執筆にあたり温かいご指導を賜りました本学遠藤薫教授、ならびに調査にご協力頂いた皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

本論文は私たちの数度にわたる旅の経験、そして、Couchsurfing という Web サービスの利用経験から得た疑問を基に作成しました。我が国における観光情報の提供に関して、何が問題点で、何が不足しているのかということを中心に私たちの意見を述べる事が出来たと感じています。

今後は問題点の発見だけに留まらず、より深く調査し、具体的な提案を出来るよう、一層研究を深めて参りたいと存じます。

② 優秀賞【公益財団法人日本ナショナルトラスト会長賞】

神戸夙川学院大学 観光文化学部観光文化学科3年

上月 良子・小西 芽理・白石 亜希・松下 稜・村上 有紀・山本 元彪

テーマ B 「震災関連行事に対する人々意識の変化とその観光資源化の問題～阪神・淡路大震災の伝承、神戸ルミナリエを事例として～」

この様な名誉ある賞を頂き、論文作成者一同、そして担当教諭共に大きな驚きと喜びを与えてくださった「学生観光論文コンテスト」に感謝の気持ちをこの場を借りて伝えさせていただきたいと思います。ゼミ活動とし



2013年2月19日

て、皆で何かに取り組みたいと考えているときにこのコンテストをインターネットで見つけました。論文作成はまだ不慣れでとても難しく、考察にも時間を要しましたが、私たちの学び舎のある神戸を事例に挙げたということもあり、神戸が今後も希望や夢のある場所であってほしいという強い想いがこもった論文を作成することができました。この賞を頂けたことをこれからの私たちへの期待と受け取り自分たちの道を歩みたいと思います。

③ 優秀賞【社団法人全日本シティホテル連盟会長賞】

創価大学 経営学部経営学科3年 森合 央・広恵 幸輝・立脇 清伸・古賀 勝博・野田 佳希
テーマC 「カジノ導入による災害復興」及び、カジノを未来の東北観光の主要産業へ

この度、日本ホテル教育センター様より私たち創価大学経営学部経営学科岡田ゼミナールグループが執筆した論文が優秀賞（社団法人全日本シティホテル連盟会長賞）を受賞させていただくことができました。本当にありがとうございます。私たちは、カジノを東北に誘致し、未来の東北の主要産業にしようとのテーマを掲げました。この機会をきっかけに、今後も私たちは観光のことや東北観光の未来などについて、自覚と責任を持って考え、具体的な行動を取ることでできる人間に成長していきます。この度は誠にありがとうございました。

4. 審査委員
- | | | | |
|-------|-------------------|--------------|------------------------------|
| 中村 裕 | 元 社団法人日本ホテル協会 | 会長 | *審査委員長* |
| 寺田 吉道 | 国土交通省観光庁 | 観光産業課 | 課長 |
| 石川 尅巳 | 元 株式会社ジェイティービー | | 常勤監査役 |
| 鈴木 勝 | 桜美林大学 | ビジネスマネジメント学群 | 教授 |
| 山上 徹 | 同志社女子大学 | 現代社会学部 | 特任教授 |
| 太田 進 | 株式会社オータパブリケーションズ | | 代表取締役社長
(「週刊ホテルレストラン」発行所) |
| 阿部 貞三 | 株式会社柴田書店 | 編集企画部 | 取締役部長 (「月刊ホテル旅館」発行所) |
| 江口 英一 | 株式会社観光経済新聞社 | 企画推進部 | 部長 (「週刊観光経済新聞」発行所) |
| 中山 智雄 | 社団法人全日本シティホテル連盟 | | 専務理事 |
| 筒居 博司 | 公益財団法人日本ナショナルトラスト | | 理事長 (敬称略 順不同) |

主催：財団法人日本ホテル教育センター

共催：公益財団法人日本ナショナルトラスト

協賛：社団法人全日本シティホテル連盟

後援：国土交通省観光庁 社団法人日本ホテル協会

社団法人日本観光振興協会 一般社団法人日本旅館協会

◆「第2回学生観光論文コンテスト」に関するお問い合わせ先 ◆

財団法人日本ホテル教育センター 事業部 教育事業室 藤原 弘一

住 所：〒164-0003 東京都中野区東中野 3-15-14

TEL：03-3367-5663 E-mail：support@jec-jp.org URL：www.jec-jp.org

以 上

